新型コロナウイルス感染症の パンデミックによる保険者運営の危機

新

型コロナウイルス感染症
のパンデミックは、ヨーロッ

パ・アメリカ大陸諸国にとくに甚
大な被害を与えたが、なお終息の
見通しが立っていない。わが国で
も、緊急事態宣言は5月25日に解
除されたが、一部地域では今もな
おクラスター発生がみられるし、
第2波の到来も懸念されている。

世界経済は、今回のパンデミッ
クにより2020年1～3月期
に11年ぶりの大幅なマイナス成
長に陥り、世界銀行は今年の世界
経済の見通しを▲5・2%（日本
と米国は▲6・1%）とし、リーマ
ン・ショック（金融危機、08年）を
超える戦後最悪の事態となるこ
とは避けられない。

わが国では緊急対応として、国
費ベースで合計57・6兆円（1次
補正25・7兆円、2次補正31・9兆
円）の大規模な補正予算を組み、
全国民への一律10万円給付、外出
自粛・休業要請に伴う事業者の経
営悪化への補償、雇用調整助成金

の拡充、医療従事者への慰労金・
感染防止対策費などに充てる緊
急包括支援交付金、診療報酬の特
例的対応、医療用物資配布に必要
な費用などが計上された。

他方、原材料や基幹部品などの
調達、国民生活や保健衛生上の必
需物資の確保、最終製品の生産供
給の見直しなど、米中对立激化の
情勢下にあつて、国際的な安全保
障の観点からも事業のあり方の
見直しが課題となつてきており、
また、テレワークの拡大など働き
方や教育のあり方の変革機運も
広まってきている。

リーマン・ショックの際には、
平均標準報酬月額▲2・0%、平
均標準賞与額も▲15・2%（対07
年比）と落ち込み、健保組合の財
政に大きな影響を与えた。20年度
以降の健保組合運営に及ぼす影
響は現段階では予測できないが、
経済活動の収縮により雇用・所得
環境が一段と悪化すると見込ま
れている。

本年3月の健保組合医療費は、
感染不安などの影響で小児等の
外来医療費が落ち込み、対前年比
実質で▲6%程度の減となったが、
医療費は増加基調にあり、保険料
の納付猶予や後期高齢者支援金
の負担増によつて、厳しい保険財
政運営を強いられる。

今回の新型コロナウイルス危
機を通じて、事業所をベースに従
業員とその家族の健康増進、疾病・
感染予防、適切な受診勧奨と医療
費管理という健保組合事業の重
要性が改めて痛感されたといえ
よう。

平時の安全保障ともいふべき
医療保障体制の持続性を維持
していくためにも、「骨太方針
2020」の策定、21年度一般会
計予算概算要求に向けて、過重な
支援金等の負担緩和、医療費・介
護サービス費の適正化、国の財政
支援について、政府与党に対する
一層の働きかけを強めていきた
い。